

# ACRO メンズブランド 「FIVEISM×THREE」 から新製品を発表

ACROは2月19日、メンズ総合コスメブランド「FIVEISM×THREE(ファイブイズムバイスリー)」から新製品を発表するにあたり、都内で発表会を開催した。



2018年9月に業界「イスリー」は、1人ひとりの個性を尊重し、性別や年齢などの既成概念を別れ、アイシャドウの「ファイブイズム」にとらわれない新時代の「自己表現」を提案する。眼差しに強さと色気をスメティックに作りだすアイライナーブランドとして「ガイライナー」(全2色各3200円)は、目も力と存在感を自在にトメークを展



開している。ある男性像を演出する。目もとの印象を変えるクリーム状アイシャドウ「アイシェードトランス」(新4色各283500円)は、陰翳と奥行き感を高め、より深みのある印象的な目もとをつくりだす。

「シコバートブラシ」(S 3400円、M 3600円、L 3800円)は、アイシャドウを滑らかにのせられるため、初めて使用する人にも推奨できるという。発表会では、ブランドコンセプトに掲げる「Individuality(個性)」をテーマに、ランウェイショー方式で、ブランドの魅力を紹介した。

ランウェイショーで、同ブランドのグロウバルクリエイトタイプデレクターRIEOMは、アイシャドウを滑らかにのせられるため、初めて使用する人にも推奨できるという。発表会では、ブランドコンセプトに掲げる「Individuality(個性)」をテーマに、ランウェイショー方式で、ブランドの魅力を紹介した。

# ACRO Amplitudeから夏の新製品 レギュラーアイテムも新たに投入

ACROは3月5日、メイクアップブランド「Amplitude(アンプリチュード)」(全22SKU、3300円〜4200円、5月29日発売)から夏のカラーコレクションを発表すべく、都内で発表会を開催した。



2018年9月にベージュ、スメークを発表し、2019年1月にカラーメイクを加えた本格的なメイクアップブランドとなった「Amplitude」(全5色各4000円)は、スフレの発表を通じて、季節に応じた製品展開を進める。今回は、「涼しげなニュアンスを重ねていく楽しさ」をテーマに、洗練された夏らしい表情へ導く、きらめきを宿した輝きを表現するという。

夏の間からみずみずしい光彩を放つ「サブライムリップグロスN」(限定6色各3300円)は、ワングロスで鮮やかに発色し、透き通る感とともに美しい光沢感を演出する。また、新たにレギ

# ギヤツビークリエイティブアワード最終審査を開催

## マンダム

マンダムがアジア12の国・地域の学生クリエイター向けに主催する「第13回ギヤツビークリエイティブアワード」(GATBY CREATIVE AWARDS 13th)の最終審査が3月2日、都内の渋谷ヒカリエにて行われた。アワードに設けた5部門(CM, ART, DANCE, MUSIC, PHOTO)には応募総数1707作品が集まり、最終審査では予選を勝ち抜いたファイナリスト29組が、自身の作品やパフォーマンスを披露した。

同アワードは、アジアに展開するメンズコスメブランド「ギヤツビー」を通して、ブランドターゲット層である学生にクリエイティブな活動と発表の場を提供したいという思いから2006年に立ち上げた「学生CM大賞」を前身としている。



内山氏

13年目を迎えた今回は、来場者が自身の興味に応じて会場を自由に歩き回れるよう、会場を3つに分けて部門毎にゲスト審査員が同時に審査を進めるスタイルを取り入れた。各部門のファイナリストの中から、CM部門はソン・スジョン氏(韓国)、ART部門は程島明々那氏(日本)、

DANCE部門はキュービー(ユニット名、インドネシア)、MUSIC部門はリン・イーチャー氏(台湾)、PHOTO部門はラオ・スンエイ氏(カンボジア)が選出され、受賞の喜びとともに今後の抱負を語った。表彰式で、内山健司執行役員・コミュニケーション



ディレクターは「国や地域を越えて多くの若いクリエイターの活躍の場として、13回目を迎えることができた。ファイナリストの方々からここで新しい友だちができた」などのコメントもあり、ここで互いに受けたいい刺激を今後の才能を磨くのに活かしてもらい、将来、素晴らしいクリエイターが生まれてくることを期待したい」と総評した。



また、新たにレギ